

家庭学習の手引き

さいたま市立田島小学校

べんきょういっぱい あいさついっぱい あせいっぱい

保護者の皆様へ

保護者の皆様には、日頃より田島小学校の教育活動にご協力いただきありがとうございます。田島小学校では、子どもたちの学力の向上を目指し、学校での日々の授業の充実に力を注いでおりますが、学力向上には、家庭学習の習慣化が大切です。そこで、今回この「家庭学習の手引き」を作成しました。参考にしていただき、ご協力をよろしくお願いいたします。

1 家庭学習の意義

① 学習内容の定着

学校で学習したことを家庭で復習することで、より確かなものにすることができます。とくに、漢字や計算は毎日くり返し練習することで定着していきます。

② 脳の活性化

読み・書き・計算を毎日くり返すことは、脳の活性化につながると言われています。脳も手足の筋肉と同じように、毎日きたえることで活発に動くようになるのです。

③ 家庭での学習習慣をつける

毎日家庭学習を続けることにより、自ら進んで学ぶ習慣が身につきます。毎日続けることで、やがてあたり前の習慣になります。

④ がまん強さ・根気・集中力をつける

家庭学習の最大の敵はテレビやゲームなどの誘惑です。この誘惑に打ち勝つことにより、がまん強さ・根気・集中力を養うことができます。

⑤ 家族のふれあい

「音読を聞いてあげる」「わからない時に、一緒に考えてあげる」など、親が関わることによりコミュニケーションをはかることができます。これは、子どもの精神の安定につながり、心身ともにすこやかに育つことにつながります。

2 家庭学習のポイント

① 決まった時間に毎日続け、見とどける

習い事などで予定が組みにくい日もあるかもしれません。そんな時は、先に済ませる、ゲームの時間を少なくするなどの工夫も必要かもしれません。子どもと話し合い、毎日できたかどうか見とどけてあげましょう。

② テレビを消す

テレビを見ながら、おやつを食べながら、などの「ながら勉強」では効果があがりません。見たいテレビの音が聞こえるような環境でも、子どもは集中できません。

③ 机の上を整頓し、よい姿勢で行う

マンガやゲームなど、気の散るものが近くにあっては集中できません。整頓された机で、よい姿勢で学習するようにしましょう。

④ 子どものがんばりを認め、ほめて励ます

親や教師が子どものがんばりを認め、ほめたり励ましたりすることによって子どもは自信をもち、進んで学習しようという意欲が高まります。ほめるタイミングを見つけましょう。

3 家庭学習のめやすの時間

○ 学年×10分 (例) 6年生なら、6×10分=60分

※できるようにになったら、少しずつ伸ばしていきましょう。

4 家庭学習の内容例

※まず宿題。それができたらこんなこともしてみましょう。

1・2年生	3・4年生	5・6年生
<ul style="list-style-type: none">・ひらがなやカタカナ、かん字のかきじゅんにきをつけて、ノートにれんしゅうしましょう。・かん字をつかって、ことばや文づくりをしましょう。・その日あったことを、にっしにかきましょう。・きょうかしょの文をていねいにかきうつしましょう。・きょうかしょやけいさんドリルのもんだいをといてみましょう。・じぶんで文しょうもんだいをつくって、ときましょう。・どくしょをしましょう。(よんでもらってもいいですね)	<ul style="list-style-type: none">・漢字を何度もくりかえし練習しましょう。・言葉の意味を調べたり、言葉や文作りをしたりしましょう。・日記や作文を書きましょう。・教科書をていねいにかきうつしましょう。・その日学校でやった問だいをもう一度といてみましょう。・計算ドリルをくりかえしやりましょう。・自分で文章問だいを作ってといてみましょう。・読書をしましょう。・読書感想文を書いてみましょう。	<ul style="list-style-type: none">・漢字をくり返し練習しましょう。・言葉の意味を調べたり、類義語や対義語を調べたりしましょう。・日記や作文を書きましょう。・ニュースや新聞を見て、内容を文章にまとめてみましょう。・古文や漢文を暗唱しましょう。・その日学校でやった問題をもう一度といてみましょう。・計算ドリルをくりかえしやりましょう。・明日学校で学習するところを読んでみましょう。・読書をしましょう。・読書感想文を書いてみましょう。

目をかけ、手をかけ
習慣づける1・2年生

目をはなさず、最後まで
やりとげさせる3・4年生

続けることで成果をあげ、
中学につなげる5・6年生

さいたま市教育委員会のホームページの中の「基礎学力定着プログラム」をご覧ください。その学年で身につけたい国語と算数の力がわかり、学習に役立つワークシートが掲載されています。

<http://www.city.saitama.jp/003/002/008/006/index.html>